

災害に強いまちを実現

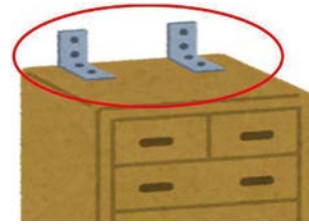


家具転倒防止金具取付

地震による家具の転倒を防止するために、
無償で家具転倒防止金具を取り付けています。

住民の声

もしもの時もこれで安心♪

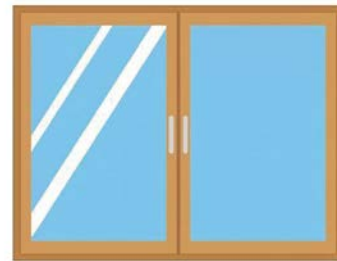


飛散防止フィルム貼付

災害時、窓ガラスが割れた際の破片の飛び散りを防ぐために、
ご自宅の窓ガラスに無償で飛散防止フィルムを貼り付けています。

住民の声

無料で防災対策ができて大満足です♪



防災教室

住民の皆さんと一緒に
防災について学びましょう!

毎月第3日曜日に市民を対象とした防災教室を開催しています。

主な内容

避難用テント設置体験、東日本大震災被災者の講話、防災クイズ等のゲーム大会、身近なものを使った防災グッズ・段ボールトイレの作成体験

参加者には防災に役立つ便利グッズをプレゼント!

まもるくん(つしま防災ポータル)

津島市に特化した防災専用のサイトを開設しています。
災害に関する様々な情報は、このポータルサイトをみれば、一目でわかります。

二次元コードから
チェックしよう!



感震ブレーカー設置費補助

地震に伴う通電火災等を抑制するために、感震ブレーカーの購入・設置に係る費用の一部を補助しています。
上限3,000円

住宅用火災警報器・感震ブレーカーの取り付け支援を実施しています

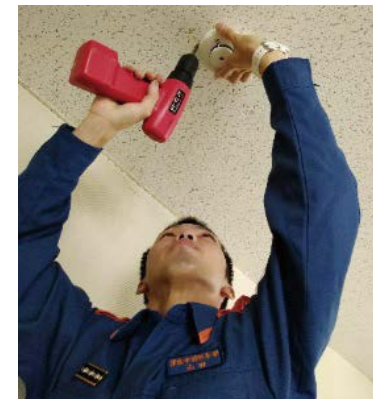


目的

住宅火災では「逃げ遅れ」が原因で死亡するケースが多く、中でも寝ている時に犠牲となる危険性が高くなっており、死者の約7割が65歳以上の高齢者です。
高齢者・障がい者の逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器設置の推進を図り、死者ゼロを目指します。

支援

自身で住宅用火災警報器等を天井などに取り付けることが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、消防職員が訪問して無償で取り付け・取り換えをお手伝いします。



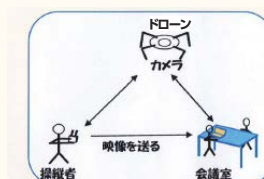
災害時に活躍するドローンを導入しました!

セキュリティを備えたドローンを2機保有し、災害時に被害状況を早期に把握することで、市民の安心安全につなげます。また、災害のみならず行政の分野においても、建物や橋梁の調査などに幅広い分野での活用が期待できます。

導入したドローン



イメージ図



ドローンを飛ばすには規制があります。
・日の出から日没まで
・目視により常時監視しての飛行等

熱海土石流災害をドローンで撮影



災害発生時にカメラ搭載のドローンを利用することで迅速かつ広範囲の被害状況を確認し、救助活動に役立ちます。

耐震性貯水槽

耐震性貯水槽は、40m³の水が貯水され、災害時には1人1日3リットル分を約4,000人に3日程度、500mlのペットボトルに換算すると8万本供給することができます。
今後も市内の全小中学校へ計画的に設置します。



応急給水栓とは、地震など災害が発生した際、できるだけ早く水道水を届けるための設備です。拠点医療施設や指定避難所および避難所等になっている小中学校などに、水道の耐震化工事と併せて「応急給水栓」を整備しています。

住宅の耐震化

地震に備えよう!
家族の命と財産を守るために～

耐震改修費補助

建物の倒壊を防ぐため、耐震性が不足している住宅の改修に最大150万円、精密診断法を用いた設計費に最大20万円補助します。
対象となる住宅は、昭和56年5月31日以前に建築された木造2階建以下の戸建て住宅や併用住宅、長屋、共同住宅です。
まずは、市が行う無料の耐震診断を受けましょう。

